

過ちはおきる、正せば良いのです

秋晴の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

コロナウイルスの感染は日に日に減り続けひと安心であります。第6波が来ない事を期待しますが、少なくともワクチン接種が進めば死者や入院患者は減り、コロナ後の社会の改革に備える時期になってまいりました。(何をやれば良いかわかりませんが)さしあたって、初期コロナ対応時、できなかった事、間違えた事を検証し、正す事が必要ではないでしょうか？



代表取締役社長 吉田治伸

一般、イギリス議会では、イギリス政府の初期のコロナウイルスに対する対応を「公衆衛生史上の大失敗」と報告しました。当初、イギリスでは市民の感染を通じてむしろ集団免疫を獲得しようとして逆に犠牲者を増やしました。これは科学者にも支持されていたのです(ワクチン開発では大成功しましたが)。こんな検証を行い発表するイギリスには、心から敬服いたします。

日本でも、PCR検査は必要ない、保健所に患者の管理をさせる、欧米に比べはるかに少ない患者数で医療機関がひっ迫する…色々な結果に対する正直な検証が必要になるでしょう。

当社でも同様であります。皆さんが安全に作業してもらおうインフラややり方の整備がどうだったか、お客様の要望に対し何が対応しにくかったか、また本支店において在宅勤務がしやすい環境整備をどうすれば良いか…いろいろな場面のできなかった事、もっと改善したい事をまとめて明日の作業をより良きものになりたいと思います。

残念ながら今年も創立記念式典は中止になり申し訳ありませんでした。来年は皆様にお会いできることを祈願します。

良い季節になってまいりました。安全にお過ごし下さい。